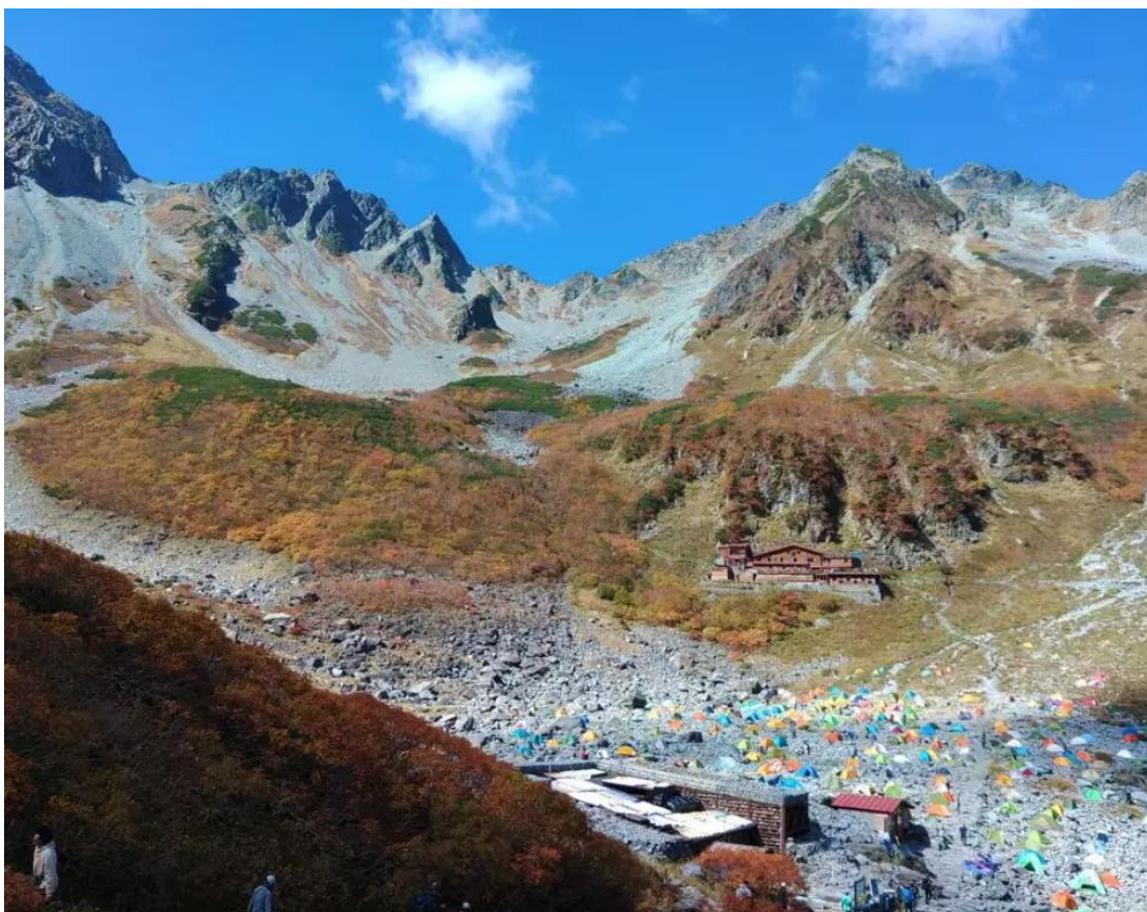


こめつつじ



涸沢カール

2024年 **11** 月号

NO 521



善通寺山の会
YAMANOKAI

こめつつじ 11月号 もくじ

			page
巻頭		春 夏 秋 冬	2
		グ ラ ビ ア	3
		《 山行・ハイク案内 》	
定例	11/16	岩トレー8	CL 5
	12/1	われはん山～鉢伏山	CL 5
	12/15	瀬戸内の島 伊吹島	CL 6
	12/15	岩トレー9 アイゼントレ	CL 6
	12/21～22	初級中級の冬山① 大山	CL 7
行事	12/7～8	納山祭	8
		山行一覧表	9
		《 山行・ハイク報告 》	
定例	9/29	虎丸山	記録 9
	10/5	ロープワーク 天霧山	記録 10
	10/6	女体山	記録 11
	10/6	エンジョイ 雲辺寺	記録 13
	10/11	上高地 涸沢のんびり	記録 14
	10/11	上高地 奥穂高	記録 16
		新人紹介	19
		《 ニュース 》	
		運営委員会ニュース	21
		山行部会ニュース	22
		県連ニュース	23
		事務局からのお知らせ	24
		会報部だより	25

春夏秋冬

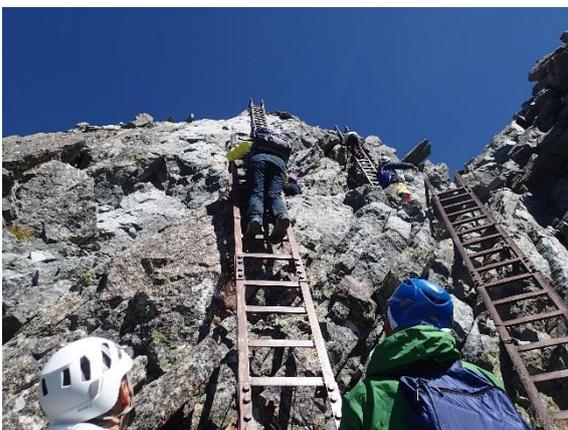
来年度はどんな山に行きたいですか？

早いもので、今年度も半分以上が終わりました。まだ、後半が残っているのですが、今までの山行を終えての感想や来年度に行きたい山の意見を伺いたいと思います。例会やメーリングリスト上でワイワイと出してもらえたら、とてもありがたいです。

突然ですが、最近ではメジャーな山域の混雑が凄いいことになっていきますね。昔から北アルプスや八ヶ岳の有名ルートはある程度混んでいたのですが、登山ブーム、インバウンドの増加等々で大混雑です。単独行者、登山グループ、登山ツアーetc。経験者、未経験者、過剰装備の人、とんでもない軽装の人も入り混じって大変なことになっています。また、山小屋も取れない、テントも張れない、乗り場は長蛇の列、、、。ブームをあおるマスコミには、少し控えてもらったらとも思います。最近登り始めた人は、以前のある程度静かな雰囲気を知らないので、気の毒にも感じますが、動物としては置かれた状況に順応しなければ生きていけません。(嫌なら登山をしなければいいだけの話ですが、そこを突っ込めば身も蓋もないので蓋をしときましょう)

そこで、来年度は試行的に、連休の山行を前後どちらかに1日ずらして組んでみるというのはいかがでしょうか？例えば、金、土、日の連休だったら、土、日、月(平日)。又は、連休を外して土、日、月(平日)とかです。当然、平日が仕事の人には休む必要があるので、事前に予定が決まっていれば、休むことができる人はメリットがあるのではないかと思います。何人かに意見を聞いてみたのですが、概ね大丈夫とのことでした。(CLが当たっている場合には、後からのつびきならない仕事が入ったりしたら難しいことになるのですが)

そんなことも含めて、来年度は観光地のように賑やかな山域も、静かな山登りができる山域も、色々と考えませんか？



※「2023年度の槍ヶ岳」アタックに1時間以上の待ち時間があり、荷物を置いて薄着で列に入った人は、汗冷えで震えが出ていました。



10/13 涸沢のんびりチーム 涸沢ヒュッテより涸沢岳（左）～北穂高岳（右）～涸沢小屋（中）



長野県警山岳遭難救助隊基地より 奥穂高岳（左）～涸沢岳（右）～ザイテングラード（中）



槍見台より (左から) 屏風岩～南岳～横尾尾根～槍ヶ岳



モンローモンキーと目が合った!



Mさん手作りの山ガールも一緒に登ったよ♡

定例山行案内

岩トレ-8

- 日 程 2024年 11月 16日(土)
- 場 所 坂出市大屋富の岩場
- C L
- 持ち物 ハーネス、ヘルメット、カラビナ、スリング、ロープなどの登攀用具
昼食など

装備を持ってない方でも予備がありますのでお気軽にお問い合わせ下さい。岩やロープに親しみましょう。1週間前にメールで参加募集しますので希望者は連絡下さい。

定例山行案内 日帰山行

われはん山 126m 鉢伏山 99m

- 日 程 2024年 12月 1日(日)
- 目 的 善通寺の里山で、皆様が登っていないと思われる、われはん山～鉢伏山～御野立公園まで縦走し、ディープな里山で藪漕ぎを楽しむ。
- 場 所 香川県善通寺市
- C L
- 準備会 11月 11日(月) 19:30～ 山の会事務所
- 体力度 1 ★☆☆☆☆(初心者)
- 難易度 B ★★☆☆☆(初心者～初級)

われはん山・・・山頂に和霊神社がお祭りされていることが名前の由来です。

鉢伏山・・・・・・鉢伏公園の東南が山頂です。

おのだち御野立公園・・・・昔、大規模な軍事演習があり、当時の天皇が視察した場所です。

- 【行程案】
- 6:30 山の会事務所集合
 - 6:45 出発 東中、一高校、二頭出水、金倉川を渡り
 - 7:45 われはん山 登山口(尽誠高校野球グラウンド)
 - 8:10 われはん山山頂
 - 9:30 鉢伏山山頂
 - 10:00 御野立公園～買田池～山下周うどん～ひよこ山
 - 14:00 山の会事務所(反省会)

瀬戸内の島

伊吹島

- 日 程 2024年 12月 15日 (日)
- 目 的 イリコの島、瀬戸内芸術祭の島を周遊する
- 場 所 観音寺市伊吹島
- C L
- 準備会 12月 2日(月) 19:30~ 事務所にて
- 体力度 1 ★☆☆☆☆(初心者)
- 難易度 A ★☆☆☆☆(初心者~初級)

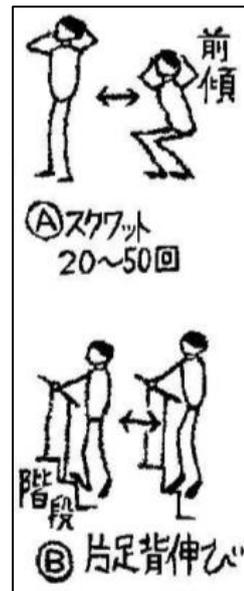
伊吹島は観音寺市の沖合に浮かぶ、イリコの島、瀬戸内芸術祭の島でもあります。普段馴染みの無いかも知れませんが、風光明媚で島のあちこちに瀬戸芸の作品があります。坂道が多いですが、楽しいハイキングになると思います！是非一緒に楽しみましょう！

定例山行案内

岩トレ-9 アイゼントレ

- 日 程 2024 12/15 日 900~1600 小雨決行
- 場 所 坂出市大屋富の岩場 オレンジヒュッテ前集合
- 担 当
- 持ち物 硬い深い登山靴 アイゼン(12本爪)出歯 手袋 ヘルメット ハーネス カラビナ スリング 防寒具 カップ 水 昼食 持っている人はロープ 確保器 エイト環

はじめてアイゼンをつけても雪の上なら結構歩けます。しかし雪岩ミックスの部分ではそうはいきません。アイゼンをつけて岩の上を歩く練習をして、氷雪の秋山冬山春山どこでも行けるようになりましょう。オレンジヒュッテ裏を考えていますが、指導者がそろえばベンチ前の急な所ものぼるかもしれない。ふくらはぎや太ももの筋力をつけると有利です。場所のわからない方は普通寺山の会事務所 740で拾っていきます。



初級中級の冬山①伯耆大山

担当 中村△

- 日 時：2024 12/21 (土)~22(日)
- 目 的：冬山になじむ。
- 場 所：鳥取県西伯郡大山町 伯耆大山
- C L：中村△の予定
- 準備会：2024 12/06(水) 1930-
- 体力度 3(初級~中級) 技術度 C(初級)

以前は大山山頂小屋に泊まって「本当の忘年会」や日の出鑑賞をねらうことがおかった。しかし①事故を目撃して怖くなった。②山頂で泊まるとなると、少々の悪天について登り下ることになり、初級の域を越える。③ホワイトアウト対策には 20 本ほどの赤旗をたてるとよいのだが、回収できなかった分がゴミになり、ダイセンキャラボクの密林から集めるのは悲惨で嫌われている。ということで、元谷小屋付近にテント泊し初日か 2 日目のどちらかで山頂をねらおうと考えています。トレーニングして余裕をもって雪の上を駆け回り、本格的な冬山につなげましょう。不安のある方は早めに連絡ください。経験者の方もぜひ参加をお願いします。

準備品:登山靴 出歯アイゼン スパッツ ピッケル スコップ ヘルメット 寝袋 あればワカン ビーコンなどです。

体カトレは各自で速歩,ジョギング,自転車など行なうほか、ボッカトレ 毎火 1930-我拝師か筆の山 毎火金 1930-飯野山 に参加を検討してください。筋トレはスクワットや片足背伸びを試みてください。

①鉄錘鈴ダバツル 1~2kg

②片足背伸び

③スクワット 20~50回

スキーのターン時 上体は斜面方向 上体は真っ直ぐ 膝を落とさず

納山祭のお知らせ

- ◆日時 2024年12月7日(土曜日)17時から8日(日曜日)9時まで
- ◆場所 塩入温泉 研修棟 0877-78-3322
- ◆料金 会場費 1500円 食材費 2000円 合計 3500円
- ◆持参するもの 食器一式 お好きなアルコール 不用品バザー用 物品1つ以上

一晩楽しみましょう。差し入れ大歓迎です。お手伝いして頂ける方募集中

申し込み 11月末まで メールリスト、例会時、事務局まで



交通機関	
塩入温泉までの所要時間です	<ul style="list-style-type: none"> ● JR琴平駅より車で約20分 ● まんのう町役場仲南支所より車で8分 ● 仲南産直市からは車で約15分

2024年度の山行、ハイキング、行事の予定

会報に案内を載せている以降の予定です。スケジュールに入れて参加しましょう。

月	日	曜日	山行予定	CL
1	5	日	箸蔵街道	
	11~13	土~月	中央アルプス縦走	
	19	日	瀬戸内の島	
	19	日	岩トレー10	
	26	日	初級中級の冬山ー2	
	25・26	土日	雪山の基礎訓練	

上記予定は変更になる可能性もあります。

定例山行報告

虎丸山 417m

- 日 程 2024年 9月29日(日) 晴れ
- 場 所 香川県東かがわ市
- 目 的 初秋の里山歩きを楽しむ
- 参加者 10名
- 費 用 走行距離 132km×3台 高速往復 2,860円×2台 2,180円×1台
交通費 2,070円/人

コースタイム

事務所出発 6:55=7:50 とらまる公園駐車場 8:30・・・9:05 登山口 9:10・・・
10:35 山頂 11:00・・・11:20 三角点・・・12:20 登山口 12:30・・・13:00 とら
まる公園駐車場(反省会) 13:30=14:30 事務所

曇り空の中、とらまる公園駐車場を出発して30分ほど川沿いの道を歩く。所々に「虎丸山登山道(別所・新宮池コース)」と標識が出ている。道沿いの彼岸花や赤く色づいたコキアを見つけ秋だなあと感じる。しかし、まだまだ暑く、登山口に着く頃にはじんわりと汗が。

草の伸びた登山道を進むと沢に掛かった丸太橋が出てきた。8月末の線状降水帯の影響か、沢には泥や岩が溜まっていて水が無かった。ここから5合目までは沢沿いを歩い

たり、沢を渡ったり（水の流れのある所もあった）、常に足元が湿っていた。途中「眺望」と書かれた看板を見つけ、寄り道して東かがわの景色を楽しんだ。蒸し暑く、汗びっしょりだ。時おり吹く風がありがたかった。そして、頂上手前からロープの張られた急な坂を登って行った。頂上には休憩小屋があり、新宮神社が祀られている。戦国時代に山城があったらしい。記念撮影をして昼休憩をとった。

登りと別の「史跡風呂コース」へ下山する。「急な坂道に気をつけて」と書かれた看板が出ている。その通り急で険しい下りだった。慎重に下っていくと373mの三等三角点に到着。その後も急な坂道を足元の落ち葉や岩に気をつけて下った。砂防ダムの横を通り、「風呂コース登山口」に無事到着。



とらまる公園までは稲穂の垂れ下がったのどかな田園風景の中を歩いた。地元の人が「この辺りは水主神社を中心に虎丸山、本宮山、那智山があり、ミニ熊野参りができ、他の山も急だけど楽しいですよ～」と教えてくれた。虎丸山で変化に富んだ山歩きをして、やっぱり里山は侮れないなあと思った。初秋とは言え汗をいっぱいかいて楽しい一日だった。

定例山行報告

天霧山

- 日 程 2024年 10月 5日（土） 晴れ
- 場 所 香川県 多度津市
- 目 的 リーダーの為のロープワーク講習会
- 参加者 5名

事務所 8:00====8:30 白方登山口……………12:00 天霧山 12:30………15:30 白方登山口
16:30====16:50 事務所

初めにロープがすぐに使える携行の仕方や行動中のロープの仕舞い方を練習して出



発する。すぐに沢を渡渉する時にロープを張りこむ練習に良さそうな所があったので実践した。1/3のシステムでの張り込み方法で、渡ってみてロープの張る高さなど確認した。そこからは、順番にフィックスロープの張る練習を役割を交代しながら登って行った。繰り返し行ったので一連の流れや注意点がよくわかった。お昼になったので稜線まで登り昼食とした。午後からもフ

ィックスロープの設置と回収を急斜面で実践した。

後はミュールノットの仮固定を練習して、ショートロープのトレーニングをしながら下山した。これからもいざという時に実際の山で応用できるよう繰り返しトレーニングをして少しずつでも知識や技術を習得したいと思います。



定例山行報告

女体山 774m

- 日 程 2024年 10月 6日(日) 晴れ時々曇り
- 場 所 香川県 さぬき市
- 目 的 四国の道で大窪寺へ
- 参加者 7名
- 費 用 走行距離 92km(740円/人)、バス代(500円/人) 計 1,240円/人

事務所 6:00====7:05 道の駅ながお 7:20 ……8:05 来栖神社……9:55 太郎兵衛館……11:10 女体山 11:25……12:05 展望台……12:35 大窪寺……12:45 大窪寺バス停(大川バス) 14:15====14:32 道の駅ながお 14:45====16:00 事務所

大窪寺は、近くの天体望遠鏡博物館でボランティアしていることもあり、遠方からの友人を案内してよく行く。その都度、その後ろに立つ急峻な山容に目が行ってしまう。

その山に登るという計画を聞き、是非ともと参加した。私にとって三十数年ぶりの再入会から5か月、4回目の山行となる。

当日の朝、久しぶりの晴天に少し早めに事務所に着き、池の堤から今接近中の大彗星「紫金山・アトラス彗星」を双眼鏡で探したが見つけることができず、そうこうしている間に集合時間となった。Kさんと私の車に分乗し、ほぼ定刻に出発。

予想外に早く道の駅ながおに着いた。準備運動し計画より40分以上早く7時20分に出発。前山ダムのでき渡りを渡り、ダムに沿って舗装路を歩く。道沿いからは108体あるというお地藏さんが見守ってくれる。赤いニット帽が彼岸花といっしょに緑に映える。

四国の道は舗装路から、車が通れない山道、最後は修行道のような道に続く。途中サルを聞き、イノシシが食い荒らした田んぼを横目に歩く。

森の中を歩くと、涼しさや風景に秋の始まりを感じた。森は植林した杉と広葉樹、竹も少しは混じる。幹の太さから数百年は、山火事や人の手が入っていないと思われる地帯もあった。自然豊かで歴史を感じる道だが、特にキノコに驚いた。ドラ焼きのような茶色

い物や、同行二人を連想される白い傘お化けのようなもの。特に後者は山育ちの私も初めて見た。調べると「カラカサタケ」と言うらしい。見たまんまだ。

太郎兵衛館を過ぎで、植林地の沢沿いから急登へ、女体山直下の大岩を巻き頂上へ。登山道はおおかた「四国の道」としてか、整備されているものの、丸太の階段の段差の真砂土が流れて、段差以上に足を上げないといけない。見た目より歩きにくい。

11時過ぎには頂上に到着。木々の間から高松市～徳島市方向の眺望があったが、ちょっと岩稜っぽいとこに出ないと全体が見えず、少し残念。バスの時間に余裕があった為、十分休憩をとり、下山開始。大窪寺の奥の院への道は、改修工事で通行止めの標識を横目に40分ほど歩き、展望台へ。大窪寺の一部と第二駐車場が見える。

大窪寺には12時半ころ到着。お参りし、バス到着までの1時間半。うどんを食べてウトウトして反省会。無事にバスに乗車。人手不足の応援要請があった天体望遠鏡博物



女体山山頂から高松方面



展望休憩所から大窪寺



大窪寺から女体山(の一部)

館の前を通った時、十分なメンバーの車を確認しほっとしながら道の駅ながおへ。分乗し16時、山の会事務所に到着。

今回の山行は、自分にとっては2年前のかかとの骨折からのリハビリの一環でもあったが、やはり下りでは痛み、まだ完調には時間がかかりそうだ。逆に筋力的にはこの程度の山行では問題ないことが確認できた。当面、日帰り山行で、まだ見ていない景色をもっと見てみたいと思う。

定例山行報告

エンジョイ登山学校 雲辺寺山 (927m)

安井

- 日 程 2024年 10月 6日 (日)
- 場 所 香川県 観音寺市
- 目 的 歩き方の基本を学ぶ
- 参加者 9名 うち受講生7名

コースタイム

ロープウェイ駐車場 7:00 == 7:10 栗井ダム 7:30 …… 11:00 雲辺寺トイレ横広場
…… 11:30 山頂広場 12:00 …… 14:30 栗井ダム == 14:50 ロープウェイ駐車場

エンジョイ登山学校の4月に中止となった雲辺寺の実技は講師のまさかの体調不良欠席ということでスタッフ2名、受講生7名で実施しました。

栗井ダムでのCLによる説明・準備体操の後、本来ならば遍路道に行くはずでしたが、地図に載っている展望台経由の道が近そうだったのでそちらから行くことにしました。ところが、展望台から先はほとんど人が通っておらず、荒れた道を進みました。それでも受講生にとっては初めての経験らしく、ポジティブに言えば新鮮に感じられたようでした。30分ほどで遍路道に合流してからは広々とした登山道を進みました。

4月であればコシアブラをはじめ、色々な山菜が楽しめるころでしたが、10月なので代わりにたくさんのキノコに出会えました。大きなキノコが(左写真)おいしそう



でしたが、帰って調べるとカラカサタケと言って、加熱すれば食用になるキノコでした。

また、栗もたくさん落ちており、ほとんどはイノシシかサルに食べられていましたが、時々実が残っているものがありました。

11時ごろに雲辺寺に到着し、トイレを済まして安全祈願に般若

心経を唱えました。受講生は半年前には初心者だったのが、初級者くらいにはレベルアップしており、サポーターやストックを利用することで、膝などが痛いという人はいませんでした。



山頂公園ではたくさんの方が来ており（大半はロープウェイ利用かと）お決まりの天空のブランコで写真を撮りました。

標高差 700m 余りのややハードなコースで最後は段差のある木の階段でしたが、受講生はみんな上手に歩けていました。今年は受講生から 5 名の入会ということで実りのある登山学校となりました。

定例山行報告

上高地・涸沢周遊トレッキング

- 日 程 2024 年 10/11 金～10/14 月
- 場 所 長野県松本市 飛騨山脈
- 目 的 上高地・涸沢の紅葉を楽しむ
- 参加者 8 名
- 費 用 バス 3 万 3000(×15) 平湯-上高地 1400×2 宿泊 1 万 4000×3 旅八 1000 .合計ひとり 7 万 8800 円

10/11 金 晴れ 善通寺民プール P555=鳴門明石・新名神・東海北陸=1410 平湯温泉 BT=上高地 BT→1535 アルプス山荘・周囲散策

予定通り貸し切りバスで出発。ほぼ 1 人に 2 席と窮屈でない。岐阜県側の平湯温泉 BT で路線バスに乗り換えた。上高地まで通しだと、距離が超過して乗務員が 2 人必要になる等々で費用がかさむからである。JR だと飛騨高山まで片道でも 2 万円近くかかる。

長い安房(あぼう)トンネルや狭い道路を通過して上高地 BT 到着。日本山岳ガイド協会上高地アルプス山荘に着くと荷物を置いて河童橋・ウエストーン碑・田代橋と回ってアルプス山荘に帰還。本格的な洋食のあとゆったり安眠。

10/12 土 晴れのち雨 アルプス山荘 545→上高地 BT640→大正池北端 720→810 アルプス山荘朝食 900→1040 明神 1130→1225 徳沢 1255→1440 横尾

朝食前に BT に行き K 氏と合流。沢渡では 1 時間以上バス待ちだったとのこと。霧のかかった朝の大正池と焼岳を見に行き、アルプス山荘で和食の朝食をいただく。河童橋から先は梓川南岸が通行止めのため、北岸の岳沢湿原側を歩き明神池へ。池は囲われ有料化、人混みのあいだで昼食。明神岳がそびえる。次は徳沢で、ペグの刺さるテン場である。若い人が多くなっている。トイレが一部故障。横尾に向かう途中から雨が降り出し、傘やカップを取りだした。あとで天気図を見直したがなぜ雨になったかよくわからない。横尾山荘は一部屋 8 人 2 段ベッドでちょうど貸し切りで、本格的な雨ふりをよそにゆっくり休憩し、豚ステーキの夕食をいただいた。



10/13 日 晴れ 横尾山荘 615→745 本谷橋→1000 涸沢小屋→涸沢ヒュッテ 1130→1335 本谷橋→1445 横尾 1505→1545 槍見台 1600→1630 横尾山荘



しっかり晴れてくれた。普通の和食の朝食後、歩きやすいが雨露で濡れた道を進む。左手に屏風岩がそびえる。本谷橋は増水時用に上下 2 本ある。混んでいて休憩しづらかった。上がるにつれ黄葉やナナカマドの実が目立ち始める。A 氏ご一行様と遭遇。冷え込んだらしく土が凍っている。下山するテント組とすれ違い、涸沢カールにはいる。北穂寄りの高い位置に建っている涸沢小屋のテラスで休憩昼食。北東側に常念岳まで見える。

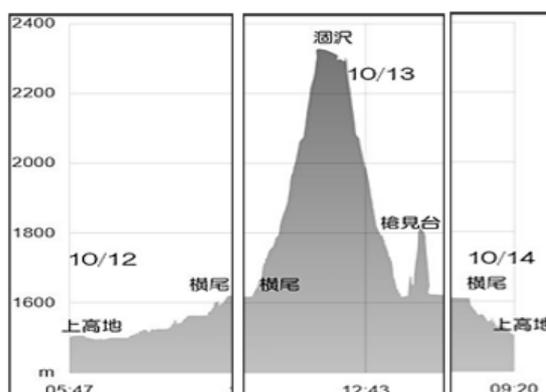
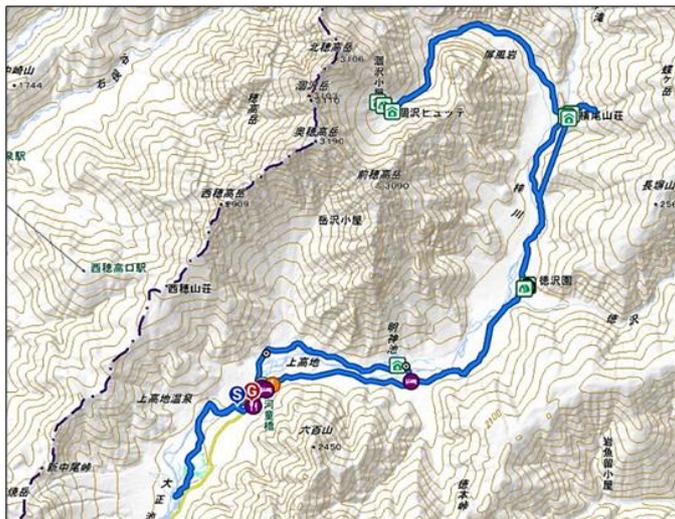
そのあと涸沢ヒュッテに移動。涸沢カールと奥穂・涸沢槍・北穂の景観はこちらが上。行列を縫いながら下って横尾山荘まで帰還。周遊メンバーは基本元気だったので、蝶ヶ岳登山道の途中にある槍見台まで登った。好天のもと期待通り槍をおがむこと

ができた。明るいうちに横尾山荘に帰還。夕食の鶏肉が苦手な人がけっこう多い。

10/14 月 晴れ 横尾山荘 615→715 徳沢→820 明神→920 上高地 BT1015=1045 平湯温泉 BT1100=東海北陸・新名神・山陽道=1920 善通寺市民プール P

朝食の後朝日を浴びる明神岳を見ながら出発。徳沢明神と下るにつれ観光客が増えてくる。本日は梓川南岸の通行止めは解除。上高地 BT の待合所の屋根の霜が溶けたことによる水の落下量におどろいた。

K 氏と別れ、バス待ちの行列もたいしたことがなく、臨時便に乗って岐阜県側平湯温泉にもどった。ひるがの高原 SA など



で休憩。白山が見えた。予定よりかなり早く善通寺に帰着。乗り換え時や荷物を減らして行動という場合に、忘れ物が生じやすいのが反省点。なるべく大きいザックひとつにしてすべてを入れ、置いておくものだけを除くというスタイルを検討されては。

定例山行報告

奥穂高岳

宮武 智紀

- 日程 2024年10月11日(金)～14日(月)
- 場所 長野県 松本市
- 目的 日本第3位の穂高連峰の盟主を登る
- 参加者 8名
- 費用 走行距離 約1120km 72,800円(交通費35,800円 宿泊費37,000円)

10月11日 善通寺発 6:00=14:20 平湯着 15:00 バス発=15:30 上高地着…15:40 上高地アルプス山荘着

9月に続き今年2回目のバス山行である。この時期紅葉シーズンで、高速道路も登山道も渋滞が心配だ。しかし高速道路の渋滞は無く、上高地へは15時30分に到着した。上高地は人で溢れていたが、景色は美しい。帰りのバス乗り場も大行列であった。初日の宿の「上高地アルプス山荘」ではお風呂と美味しい洋風料理（ハンバーグなど）を頂いた。

10月12日 8:40 出発…9:50 明神…11:00 徳沢…12:15 横尾…14:00 本谷橋…16:10 涸沢着

朝食が8時で、出発が予定より1時間40分遅れとなった。（この遅れが午後に影響して来る） 天気予報では、この3日間良さそうだが、午後に山沿いで雷雨の恐れがあると。これが大当たりとなった。出発から1時間で明神へ、休憩後1時間で徳沢まで来た。その後も順調に横尾に到着した。横尾からは上りが始まる。方向を北に変え、屏風岩を見ながら進む。梓川のバックに壮大な山々が広がる最高の景色である。

本谷橋を過ぎると急な岩場が続く。すると涸沢への登りで雲行きが怪しくなってきた。やがて空全体が黒い雲で覆われて、小雨が降ってきた。雲の流れは速く、青空も見え隠れしており、止むことを期待して進んだ。しかし一向に止む気配は無く、標高1900mで14時30分に雨具を着ることにした。気温もどんどん下がり、14℃あった気温が9℃まで下がっていた。そこから1時間30分涸沢まで雨の中を進んだ。多くの人とすれ違ったが、傘を差している人や雨具を着ていない人など、危険な人が多い。



涸沢に到着した時には、気温は6℃まで下がっていた。涸沢は人で溢れており、テントの受付が更に大変だった。テント受付場には長い列が出来ており、雨の中で並ぶ事になった。リーダーが並んでいる間、雨がかからない場所を探したが見当たらない。「山岳遭難救助隊基地」の小屋の軒先で雨宿りをする。湯を沸かして暖かい飲み物を回し飲みして、少しでも暖を取る。救助隊の方が我々を見て「唇の色が紫になっていますよ。部屋の中で濡れた服を着替えてください」と声を掛けてくれた。暖かい部屋で着替えを行い、体の冷えも収まって、大事に至ることはなかった。

到着から1時間30分後、やっとテントに入ることが出来た。雨の中、気温低下と体の濡れによる怖さを味わった。すぐにツェルトを張って、着替えや暖を取るべきだったか…？（貸しテントの中は雨でびしょびしょで、先月の山行が頭をよぎった）雨も上がり、奥穂高岳の方を見ると雪が見えた。救助隊の方からも「上は積雪で凍結して、登頂にはリスクがあります。皆で相談して計画の見直しも検討してください」と言われた。

10月13日 6:15 涸沢ヒュッテ…7:40 ザイテングラート取付…9:00 涸沢ヒュッテ…11:20 本谷橋…13:00 横尾山荘着

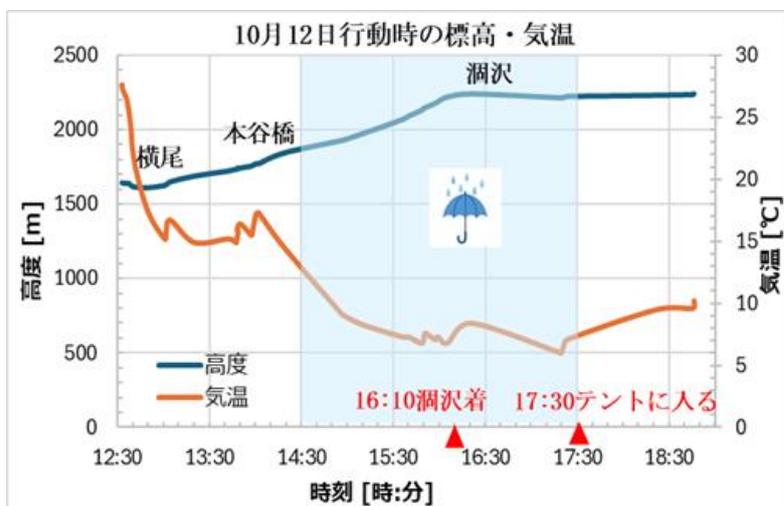
翌朝雲1つ無い快晴である。山を見ると雪が見える。登頂を中止して、男性メンバーだけでザイテングラート取付まで往復することにした。岩は凍っており、かなり滑る。気温も2℃まで下がっている。日が昇ってくると暖くなり、1時間程であったが、景色を見ながら、楽しく登ることが出来た。そして9時30分に横尾へ向けて出発した。途中凍っている岩もあり、滑らないように気を付けて進む。途中で「涸沢トレッキング組」とすれ違う。昨日も一緒だったが、仲間と会うとうれしいものだ。他の大勢の登山者ともすれ違う。今日も涸沢は満員御礼だろう。出発から3時間30分、13時に横尾山荘に到着した。横尾山荘でも風呂に入り、ゆっくり小屋泊を楽しんだ。



10月14日 6:20 横尾山荘発…7:20 徳沢…8:15 明神…9:30 上高地 10:00=10:30 平湯
10:50 平湯発=19:30 善通寺着



最終日は上高地へ移動。朝の気温は4℃と寒いが、約3時間を楽しんだ。上高地ではバスの待ち時間もなく、平湯に向かい帰路に着いた。今回の山行では、寒さ対策・特に雨で濡れた時の対処の重要性を身をもって体験した。奥穂高岳に登れなかったのは残念だったが、上高地から涸沢までの景色はどれも素晴らしく、十分満足出来た。



I・Kさん

Q どこで普通寺山の会を知りましたか？

A チラシ

Q 普通寺山の会に入会されたきっかけは？

A みんなでいっしょに登ったのが楽しかったので！

Q 今までの登山歴は？そして、どんな山に登ったのでしょうか？

A 剣山 石鎚山 恵山

Q 山の会の印象はいかがですか？

A 大学の登山部みたいな

Q これからどのような登山をしたいですか？登りたい山は？

A 石鎚山にもう一度トライしたいです。

あと北海道の大雪山系とか

Q 最後に自己アピールをお願い致します。

A なかなか土日に休みをとれないかもしれませんが、日程が合えば、ぜひごいっしょさせて頂きたいです。よろしくお願いします。

I・Nさん

Q どこで普通寺山の会を知りましたか？

A いろいろな人から聞き知っていました。

(普通寺山の会はとてもきびしいと・・・)

Q 普通寺山の会に入会されたきっかけは？

A エンジョイに参加時に

とても楽しく、いろいろと勉強になりました。

もっともっといろんなことを知りたくて入会しました。

Q 山の会の印象はいかがですか？

A とてもきびしいと聞いていたので

最初に山の会の人にあった時、ロープやヘルメット装備だったので自分には無理と思いました。

Q これからどのような登山をしたいですか？登りたい山は？

A ゆっくりとした、ハイキングメインの登山をしたいです。

観光時に北海道の知床峠から見たら羅臼岳をチャレンジしたいです。

Q 最後に自己アピールをお願い致します。

A 年齢的にどうなるのか不安がありますが、できるだけ参加して頑張りたいです。

又、バイクツーリングにもよくでかけてます。よろしくお願いします。

T・Mさん

Q どこで善通寺山の会を知りましたか？

A 友人が広報をみて、善通寺に登山学校があることを教えてくれた。

Q 善通寺山の会に入会されたきっかけは？

A 安全な冒険がしたいから。「人生の豊かさは思い出の数で決まる。」

という言葉を知りました。大雨も強風も登頂までの道のりも山の会のみなさんと一緒なら、楽しい思い出になると思ったから。

Q 今までの登山歴は？そして、どんな山に登ったのでしょうか？

A 登山歴はなし。弥山と飯野山。

Q 山の会の印象はいかがですか？

A みなさん、とても勉強熱心で「安全に楽しい山登り」をしている仲間だと思った。

Q これからどのような登山をしたいですか？登りたい山は？

A ゆっくりハイキング。登りたい山は「稜線歩き」ができる見晴らしが最高の山。

Q 最後に自己アピールをお願い致します。

A こうみえても、健康に気をつけております。仕事柄、病気や健康の話なら、ある程度ならわかります。食べ物の話は大好きです。

M・Kさん

Q どこで善通寺山の会を知りましたか？

A 善通寺市の広報誌

Q 善通寺山の会に入会されたきっかけは？

A R6年度のエンジョイ山の学校に参加し、もっと登山について経験したいと思ったため

Q 今までの登山歴は？そして、どんな山に登ったのでしょうか？

A 10年前に職場の同僚と富士山を登山（ご来光を拝みに）
五岳山 琴平山

Q 山の会の印象はいかがですか？

A 楽しく、真面目に登山されている方々

Q これからどのような登山をしたいですか？登りたい山は？

A 石鎚山、四国内の低山

Q 最後に自己アピールをお願い致します。

A 登山に参加していても、少しずつ山の会に貢献できればと思います。
よろしく申し上げます。

運営委員会ニュース

■会員の動向

現在会員数 58名（家族会員6名） 復会 1名 休会 1名
新会員 4名 退会なし

■各部・実行委員会

- ① 事務局 12月7日納山祭 詳しくは例会やメールで参加を募集
11月例会 ワンポイント講座 ストックの使い方
- ② 会報部 特になし

③ 山行部 山行の変更 12月8日金見山・大谷山 CL W

↓

2月23日場所未定 CL H

装備 テント購入 4～5人用エスパース予定

来年度の登りたい山のアンケートを募集する

④ 県連 10月16日県連理事会の報告

11月6日労山基金説明会 オンライン

11月16日全国の自然保護集会 徳島にて10月末締め切り

■各種提案事項

議事1 ホームページの更新 掲載写真数枚を決定した

議事2 パソコン、コピー機の状況 今のまま継続

議事3 バス登山の状況 10月実施分 休日の小屋の予約が困難でした
混みあう時期を避けたり、平日の山行があっても良いのではないかと

山行部会ニュース

令和6年10月9日(水)

出席者 6名

1. 今月、来月の行事

9/14~16 立山 11名

剣岳 4名

源次郎尾根 4名

9/29 虎丸山 10名

9/29 岩場での基礎訓練(県連) 6名

10/6 女体山 7名

10/11~14 涸沢

奥穂高岳

北穂高東稜 中止

10/20 女性交流登山

10/27 四プロ遭対講習会

11/2~4 比良比叡ロングトレイル

妙義山

11/10 クリーンハイク(五色台)

11/17 拡大・瀬戸内の島

11/23~24 竜ヶ岳

2. 教育山行等

10/5	リーダーの為のロープの使い方	5名
10/6	登山学校雲辺寺山	9名

10/19 岩トレ7
岩場歩きの基礎3

11/16 岩トレ8

3. 座学

4. ヒヤリハットの検討 (0件)

5. 11月例会のワンポイント講座 「ストック」

6. 装備購入予定・・・オールシーズン用テントマキシム 4～5人用 (10万円弱)
・テントマット

7. 年末の縦走→正月明けの連休に中央アルプス

8. 2月の定例山行が雪山だけなので雪無し登山を1～2回組む (阿讃山脈縦走など)

9. 次回日程 11月13日 (水曜日)

県連ニュース

2024年10月16日 (水)

於：善通寺市民会館

■各会の会員数の推移

高松労山	:28名	高松ハイキング	:4名
さぬき山歩会	:40名	五色の峰	:4名
丸亀しわく山の会	:66名	善通寺山の会	:59名
あけぼの山の会	:51名	観音寺ハイク	:22名
県連合計	:274名		

■事故やヒヤリハットの報告 (他会のみ)

9/21 観音寺あけぼの 女64歳 奈良ダイヤモンドトレイルにて猛暑による軽い熱中症と水不足で疲労し宿への到着が遅れた

■10/27 実施予定の四プロ遭難対策講習会

各会から75名程度、他県の会から25名程度が参加予定

善通寺山の会からはスタッフとして受付、駐車場係、記録、写真、司会にて5名が参加予定

10/18 丸亀しわく事務所にて最終打合せ予定

■2025年度の労山カレンダー

@900円 善通寺山の会からは12部注文済み

■今後の活動予定

11/6 労山基金「オンライン説明会」 19時～20時30分

11/10 第43回五色台クリーンハイキング

各自治体への後援依頼については申請済み 順次承認の連絡
休暇村の無料入浴については申請中、パンは例年通り3個400円にて
注文受付中

11/16・17 第22回全国自然保護集会 in 徳島

16日(土) 四国における風力発電の状況、剣山山系におけるニホン
ジカの被害と対策について講演 (Zoomでの参加OK)

17日(日) 剣山 シカ食害観察

参加者には県連から交通費支給予定

○次回理事会

11月18日(水):19:30～ 於:県連新事務所にて開催

事務局からのお知らせ

■会員の動向 会員数
58名(家族会員6名)

※運営委員会ニュー
スを参照ください

■10月例会参加者 25
名

ワンポイント講座で
は佐藤た講師によるテ
ーピングの使い方があ
りました。

11月例会は「ストック
の使い方実技」です。



■今年も納山祭を12月7日に予定しています。予定に入れておいてくださいね。

■会費の納入について 会費の納入をお願いします。

12 か月 ¥13200 円 6 か月 ¥6600 円 3 か月 ¥3300 円

振り込みの方は (ゆうちょから) 記号 16390 番号 8105251

(他金融機関から) 店名 六三八 (ロクサンハチ) 店番 638

科目 普通預金 番号 0810525 善通寺山の会あて

事務局員募集中です。よろしくお願ひします。

会報部だより

先日行った立山は、2日目があいにくの雨で残念ながら計画通りに行かなかったけれど、1日目と3日目は素晴らしい天気景色を楽しむことができました。また、ゆっくりした工程だったので、心にも余裕ができました。「立山は良いよ」と言っていた知人の言葉に納得しました。

さて、最近新しく4人の方が会員になられたとか、嬉しいです。

【表紙のことば】

潤沢ヒュッテから黄葉の潤沢カール。1万年前の氷河期には年中氷におおわれていた。左端の鞍部に穂高岳山荘があり、その下の濃緑の縦棒が登山路のあるザイテングラート(Seitengrat 側稜)になる。鞍部のすぐ右に潤沢岳(3110)ととんがった潤沢槍、右端が北穂高(3106)。向かいの小屋は潤沢小屋。

〈里の花〉

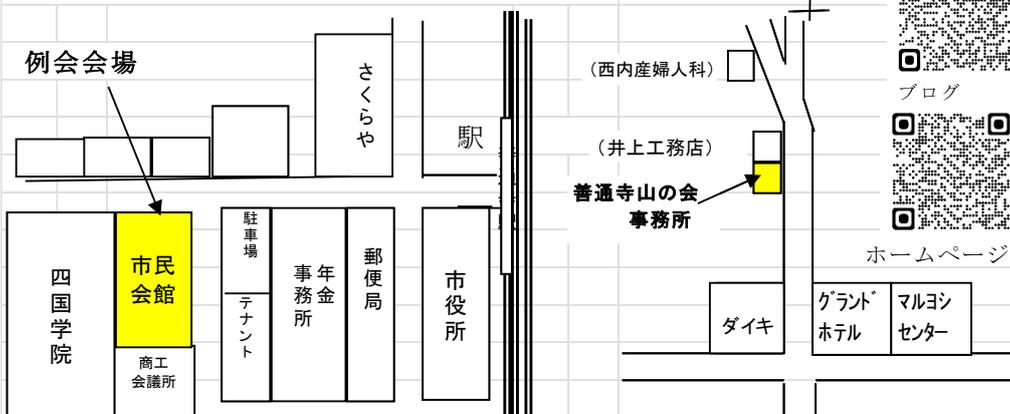
ミゾソバとコシオガマ コシオガマは半寄生植物、根を他の植物に侵入させて栄養を得ます



11月			12月		
1	金		1	日	われはん山～鉢伏山
2	土	比良ロングトレイル・妙義山	2	月	伊吹島準備会
3	日		3	火	会報部会
4	月		4	水	大山準備会
5	火	会報部会	5	木	例会
6	水	竜ヶ岳準備会	6	金	
7	木	例会・広島準備会	7	土	納山祭
8	金		8	日	
9	土		9	月	
10	日	クリーンハイク五色台	10	火	
11	月	鉢伏山準備会	11	水	山行部会
12	火		12	木	
13	水	山行部会	13	金	
14	木		14	土	
15	金		15	日	伊吹島・岩トレ9
16	土	岩トレ8	16	月	
17	日	拡大広島	17	火	
18	月		18	水	事務局会議
19	火		19	木	運営委員会
20	水	事務局会議	20	金	
21	木	運営委員会	21	土	大山
22	金		22	日	
23	土	竜ヶ岳（三重県）	23	月	
24	日		24	火	
25	月	原稿締切	25	水	原稿締切
26	火		26	木	
27	水		27	金	
28	木		28	土	
29	金		29	日	
30	土		30	月	
			31	火	

◆月会費:1,100円 入会金:1,000円

◆申し込み・問い合わせ先 ☎(0877)22-0036 佐藤



こめつつじ No521

発行:善通寺山の会 会報部	発行日:2024/11/5
住所:〒765-0021香川県善通寺市下吉田町143-1	
発行人:三野	編集責任者:村上しのぶ